

〈学校教育目標〉
よく学び、たくましく生きる心豊かな児童の育成
「元気な子 考える子 やさしい子」

総社市立維新小学校
令和2年6月15日
第22号

いよいよ梅雨入りか？

先週は月曜日、火曜日と猛暑の日が続いたかと思えば、一変して水曜日から雨模様の日が連続しました。土曜日の資源回収は雨の中の作業となり、皆様にはご苦労をお掛けしました。中国地方もいよいよ梅雨入りでしょうか。昨年の梅雨入りは今年よりも2週間以上遅く、6月下旬でした。今年はだいたい平年並みだそうです。今後、雨の日が多くなりますが、気分は明るく持ちたいものですね。高温多湿で過ごしにくくなりますが、子どもたちもそういった環境に負けないように、元気いっぱい過ごしてほしいものです。

資源回収、ご協力ありがとうございました！



6月13日（土曜日）、雨が降り続く中、雨に濡れながら回収に回ってくださって、本当にありがとうございました。資源を濡らさないため、置き場所を二転三転と変更して戸惑われた方もあったと思います。お許ください。

14日（日曜日）の積み込みの際は、幸い雨も落ちず、スムーズに作業ができました。フォークリフトを運転してくださ



った皆さんありがとうございました。保護者の皆さん、地域の皆さん、回収、積み込みのお手伝いありがとうございました。また、場所と機材を提供してくださった山本手袋さんには大変お世話になりました。雨天にもかかわらず資源回収を終えることができました。次回資源回収は11月の予定です。

ダイナミックな作品作り！（3・4年生図工）

授業参観にと2階へ足を運んだ途端に、驚きました。廊下で3・4年生の子どもたちが図工の学習をしていたのです。2つのグループに分かれて、いろいろ相談しながら、大きな袋（総社市の45リットルごみ袋）を使って作業をしていました。

一つのグループはパネルを利用し、空気を入れた袋をパネルに付けて、どうやら袋を積み重ねる作業を行っているようでした。もう一方のグループは空気を入れた袋を一直線に長く長くつなぐ作業を行っているようでした。松野先生に聞いたところ、「ふわふわ空気のみ木」という題材で、「袋の積み方やつなぎ方を工夫して作りたいものを作る」という学習に取り組んでいるとか。スケールの大きな作品作りに感動しました。ちなみに、この45リットルのごみ袋は、もちろん再利用するようです。



窓のサッシからもう一方は壁へと、大きな袋をいっぱいつないでいました。

「校長先生、中に入ってもいいよ。」と誘ってくれました。



